

平成 27 年度 聖徳大学音楽学部 声楽・オペラコース

林康子客員教授 公開講座

～イタリアの音楽と声～



林康子客員教授

東京芸術大学大学院修了後、イタリアのヴェルディ音楽院、スカラ座付属音楽学校で学ぶ。1972年、オペラの殿堂ミラノ・スカラ座で「蝶々夫人」のタイトル・ロールを歌い、日本人初のデビューを飾る。同年、ロッシーニ生誕180年記念コンクールで優勝し、一躍脚光を浴びる。これまでに、蝶々夫人は600回以上歌い、イタリアの劇場のほか、世界各地の劇場で、ホセ・カレーラス、ルチアーノ・パヴァロッティ等と共演。文字通り世界のプリマ・ドンナとして活躍。紫綬褒章受章。

受講生：刈谷梨夏（音楽学部3年生）

大竹冴佳（音楽学部4年生）

田島 萌（音楽学部4年生）

島原有沙（大学院博士前期課程1年生）

ピアノ：大野真由子講師

日時：平成27年7月4日（土）

15時～17時（開場14時30分）

会場：聖徳大学1号館 香順メディアホール

☆一般聴講可・入場無料（事前申込不要）

主催：聖徳大学音楽学部 声楽・オペラコース

共催：聖徳大学 SOA 音楽研究センター

お問合せ：聖徳大学音楽学部事務室（047）703-0111（直通）